

## 第 62 回番組審議会議事録（平成 30 年 12 月 11 日開催）

### 1. 開催年月日

平成 30 年 12 月 11 日 午後 7 時～

### 2. 開催場所

株式会社 登米コミュニティエフエム 会議室

### 3. 委員の出席

委員総数 5 名

出席委員数 4 名

出席委員の氏名 佐藤寛一、加藤和子、佐藤利尚、氏家和寛

欠席委員の氏名 須齋香織

放送事業者側出席者名 斉藤恵一、佐藤万里子

### 4. 議題

#### (1) 以下の内容に関する審議

「ラジオから伝えたい想い」を試聴・審議

#### (2) その他

H@！FM防災の日について

### 5. 議事の概要

#### (1) 毎週木曜日 11 時 30 分からと毎週金曜日 18 時 49 分からの 10 分間放送している「ラジオから伝えたい想い」を試聴してもらい、率直な意見を聞いた。

この番組は、東日本大震災後に発足した臨時災害局（その後コミュニティエフエムに移行）と、被災地のコミュニティエフエム局による「東日本臨災FMネットワーク（全 11 局加盟）」で制作・放送している。

今回は 11 月 25 日からの週放送分（H@！FMでは 11 月 29 日 OA）を聴いてもらった。

#### (2) 毎月 11 日に実施している H@！FM 防災の日について説明した。

## 6. 審議内容

### (1) に関して

各委員より様々な意見・質問があった。

- ・ 東日本大震災から時間が経っていろいろなことを忘れていく中、防災意識を高める工夫が必要だが、こうした番組を聴くことで思い出することができる。
- ・ 市内でも防災運動会などの取り組みをしているところがあるとは知らなかった。拾い上げて紹介してもらえるのはありがたい。
- ・ いろいろな人の被災したときの話を聞くことで、様々なシチュエーションでどんな対応をしたら良いか想定できる。
- ・ ひとつきっかけがあると当時の事を次々思い出せる。そのきっかけとしていい番組だと思う。

### (2) に関して

毎月11日に「H@！FM防災の日」として、防災グッズ・備蓄食料の点検、避難場所や連絡方法の確認など、防災に関する呼びかけをしていることを説明。

また、登米市からの緊急時割り込み放送の訓練を実施していることも報告した。

## 7. 審議機関の答申又は改善 意見に対してとった措置及びその年月日 社内会議にて報告（平成30年12月13日）

## 8. 審議機関の答申又は意見の概要を公表した場合における その公表の内容、方法及び年月日

ホームページにて意見の公開（平成30年中）